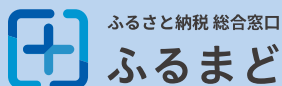
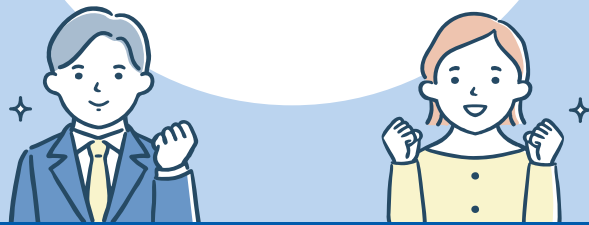


複数自治体のワンストップ特例申請を

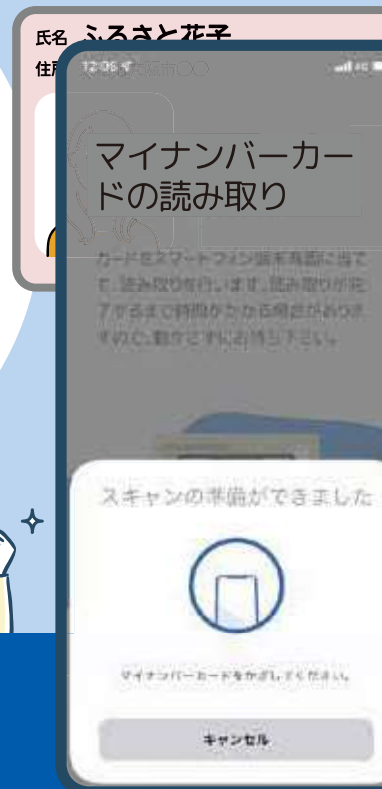
まとめて



- 01 寄附履歴や受付状況をまとめて管理
- 02 ワンストップ特例をまとめて申請
- 03 住所変更や氏名変更もまとめて手続き



「ふるまど」と「IAM(アイアム)」でまとめて複数自治体のワンストップ特例申請ができます。



書類作成不要



コピー不要



切り貼り不要



返送不要

申請アプリIAMのダウンロードはこちらから



iPhone

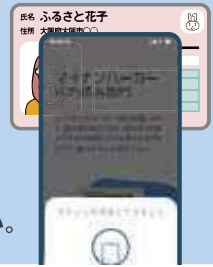


Android

便利! 「ふるまど」で、複数申請、住所・氏名変更も1回で!

ワンストップ特例申請はスマホでまとめて

寄附金税額控除の「ワンストップ特例申請」の方法は2種類。最適な申請方法をお選びください。



申請方法 1

スマホでまとめて申請

必要なのはスマホとマイナンバーカードのみ



STEP 1

アプリをダウンロード

申請アプリ「IAM」をダウンロードします。



STEP 2

「ふるまど」サイトにアクセス

ふるさと納税総合窓口「ふるまど」にアクセスして新規アカウント登録します。

- ※「ふるまど」アカウント登録後、ご自身の寄附情報を追加し、アプリで個人認証を行うと申請が完了します。
- ※寄附情報の追加は、申込時の情報を入力してください。
- ※住所や氏名などの変更がある場合は、寄附情報追加後、正しい情報に変更をお願いします。
- ※ふるさと納税 総合窓口「ふるまど」、公的個人認証アプリ「IAM」の対応自治体に限り、まとめて申請が可能です。



ふるさと納税 総合窓口
ふるまど
<https://furumado.jp/>

STEP 3

アプリで簡単に個人認証

マイナンバーカード作成時にご自身で設定した暗証番号2種類(※)を入力。マイナンバーカードをかざし完了ボタンを押すだけ!

- ※券面事項入力補助用暗証番号(数字4桁)と、署名用電子証明書暗証番号(英大文字・数字6~16桁)です。
- ※暗証番号をお忘れの場合や一定回数連続して入力を間違えた場合は再設定が必要です。詳しくは住民票のある自治体にお問い合わせください。
- ※寄附された翌年の1月10日までに行ってください。



※申請書の送付は「不要」です。

申請方法 2

書類郵送で申請する

従来の紙と郵送による申請も可能です



STEP 1

申請書のチェックをする

ワンストップ特例申請書の申請者情報をご確認ください。誤りがある場合は二重線で消し訂正をお願いします。個人番号欄には、申請者のマイナンバー(12桁)をご記入ください。

STEP 2

必要書類を貼付

住所氏名が一致している確認書類のコピーを切り取り、指定の場所に貼り付けてください。確認書類は下記3パターンのうちいずれかをご用意ください。

A マイナンバーカード

マイナンバーカードの両面の写し



B 顔写真付き本人確認書類

公的機関発行の顔写真付き本人確認書類(写し)

- ・運転免許証
- ・パスポート



個人番号確認書類

マイナンバー通知カード(写し)



もしくは

マイナンバー記載の住民票(写し)



C 顔写真なし本人確認書類

氏名・生年月日・住民票の住所がわかる公的機関発行の書類(写し)2点以上

- ・健康保険証
- ・国民年金手帳



※2点以上

STEP 3

申請書を返送

申請書・必要書類を返送してください。

寄附された翌年の
1月10日(必着)

でご提出ください。

